

【様式1】

※別途、発注業務の中で概要作成を行っている調査については、この様式を使用する必要はない。

調査年度	平成24年度
調査タイトル	平成24年度 むつ小川原開発推進調査
<p>1 調査の目的と背景</p> <p>本調査は、むつ小川原開発の新たな展開に向け、長期的な観点からむつ小川原開発地区の振興方策等について広く検討し、むつ小川原開発の円滑な推進を図ることを目的とする。背景としては、むつ小川原開発は新全総以来の国家的プロジェクト。当該開発の官民連携協議会および関係府省連絡会議の事務局として、必要な情報収集、中長期的な方針の検討の元となる知見等を得る必要があるため実施するものである。</p> <p>2 調査方法、体制</p> <p>調査は、文献検索、ヒアリング、勉強会、先進地視察会の実施からなる。</p> <p>実施体制は、調査会社に委託しつつ、官民推進協議会であるむつ小川原開発推進協議会の各主体の参加を得て行った。また、勉強会としては最近注目を浴びている有機 EL 技術の企業の社長による講演、また先進地域視察としては国等の研究開発施設が集中立地する筑波学園都市に視察を行った。</p> <p>3 結果概要</p> <p>①研究開発施設のニーズについては、アンケート結果から、交通・電力・土地・生活環境等基礎的なインフラの整備に加え、数編に高度な研究人材の集積が存在することが重要と分かった。</p> <p>②今後のむつ小川原開発においては、1) 産業利用方研究施設の誘致等、2) 産業利用型研究施設の利用、3) 新たな事業活動の創出の3つのフェーズで行うことが考えられる。</p> <p>③新たな作業や特殊な施設（機能）のシーズについては、1) 燃料電池、2) LNG ターミナル、3) 仮設住宅等の保管基地、4) 光海底ケーブル陸揚げ局、5) 冷凍冷蔵施設の整備、6) 洋上風力発電、7) 港湾の活用があげられた。</p>	
参考 URL 等	
経団連むつ小川原開発 http://www.keidanren.or.jp/mutsu/	
新むつ小川原株式会社 FAQ http://www.shinmutsu.co.jp/guide/faq.html	
青森県むつ小川原開発 http://goo.gl/u7QDA	
六ヶ所村むつ小川原開発 http://www.rokkasho.jp/index.cfm/7,0,14,html	

